

緊急赤潮情報 1-2

令和5年6月26日

大分県農林水産研究指導センター水産研究部

◎有害種のヘテロシグマ・アカシオが分布域を拡大しています。一部では着色域を形成しています。魚介類の管理にご注意ください。

発生場所：猪串湾

発生日時：令和5年6月19日～

プランクトン種類：ヘテロシグマ・アカシオ（有害プランクトン）

プランクトン数：最高細胞数 21,000 細胞/ml（弁天島 表層）

※詳細は別添参照

（ヘテロシグマ・アカシオの注意点）

- ・警戒密度：50,000cells/ml 注意密度：5,000cells/ml
- ・ヘテロシグマ・アカシオは魚介類に斃死を及ぼす有害な赤潮プランクトンです。特にシマアジに有害です。
- ・鉛直運動するため午前中に海色がよくても、午後から着色し被害を発生することがあります。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動し養殖、蓄養中の魚介類に被害をおよぼすことがあります。

赤潮発生場所での対応

- ・ 投餌は控える。
- ・ 赤潮海域へ魚介類を入れない。
- ・ 赤潮海域から魚介類を避難する
- ・ 蓄用は控える。

弁天島（表層）

最高細胞密度 21,000 cells/ml

